

## 2025年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年2月13日

上場会社名 アイテル株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 444A URL <https://www5.aitel.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永田 尚  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 下高原 和典 TEL 06 (6151) 3601  
 定時株主総会開催予定日 2026年3月30日 配当支払開始予定日 2026年3月31日  
 発行者情報提出予定日 2026年3月31日  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年12月期の業績 (2025年1月1日～2025年12月31日)

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	2,442	6.5	97	—	88	—	84	—
2024年12月期	2,293	△15.2	4	△93.0	4	△93.9	1	△74.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年12月期	306.76	306.68	15.3	7.1	4.0
2024年12月期	6.32	—	0.3	0.4	0.2

(参考) 持分法投資損益 2025年12月期 ー百万円 2024年12月期 ー百万円

(注) 2024年12月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社は非上場であったことから、期中平均株価が把握できませんので、記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	1,299	597	46.0	2,157.92
2024年12月期	1,192	513	43.0	1,853.05

(参考) 自己資本 2025年12月期 597百万円 2024年12月期 513百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	179	△332	△50	465
2024年12月期	105	△15	109	669

### 2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第2四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年12月期	0.00	1.88	1.88	0	29.7	0.1
2025年12月期	0.00	94.00	94.00	26	30.6	4.7
2026年12月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当からの修正の有無：有

2. 2026年12月期の配当金予想については、未定であります。

### 3. 2026年12月期の業績予想 (2026年1月1日～2026年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,437	△0.2	26	△73.0	21	△75.7	12	△85.0	46.00

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期	310,000株	2024年12月期	310,000株
② 期末自己株式数	2025年12月期	33,000株	2024年12月期	33,000株
③ 期中平均株式数	2025年12月期	277,000株	2024年12月期	276,033株

(注) 当社は、2024年2月16日開催の取締役会決議に基づき、2024年2月28日に自己株式6,000株をアイテル株式会社従業員持株会に譲渡しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載した予想数値その他の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等は、「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 貸借対照表 .....	5
(2) 損益計算書 .....	7
(3) 株主資本等変動計算書 .....	8
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(持分法損益等の注記) .....	11
(セグメント情報等の注記) .....	11
(1株当たり情報の注記) .....	11
(重要な後発事象の注記) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国の経済は、雇用及び所得の改善、高水準の企業収益が継続しており、緩やかに景気は回復してきました。一方で所得の改善はあるものの、高水準のインフレで実質賃金は横ばい圏となっております。

海外経済は、米国における関税政策の影響は現状限定的であります。中国では不動産市況悪化と共に米国関税政策の影響を受け、減速傾向にあります。欧州は、関税政策実施前の駆け込み輸出の反動等もあり、景気は停滞しております。

こうした環境の中で、新車業界及び中古車業界におきましては、米国関税政策により国内自動車メーカーの業績悪化があったものの、国産車販売は前年同等の水準である一方、輸入車の新車販売は増加しております。

2024年から2025年までの新車及び中古車販売台数は以下のとおりとなります。

乗用車販売台数推移(台)	2024年	2025年
輸入車(新車)	301,259	340,835
輸入車(中古車)	539,340	530,853
国産車(新車)	2,221,846	2,192,688
国産車(中古車)	2,658,497	2,628,710
国産車+輸入車(新車)	2,523,105	2,533,523
国産車+輸入車(中古車)	3,197,837	3,159,563

(出典：日本自動車輸入組合統計データ・一般社団法人日本自動車販売協会連合会統計データ)

当社におきましては、このような状況のなか、「満足の得られる市場を創造する Create the satisfying market」という社是に基づき、今まで市場になかった「ならでは商品」を世に出すことで新たなマーケットの創造に努めてまいりました。

純正 Plus up ビジネスにおいては、販路別では、ディーラー向け販売は、当期上半期は好調な販売を維持していたものの、当期下期より「Androider (HDMI入力付きCAR PLAYアダプター)」などの既存商品の販売が大幅に減少いたしました。2025年10月より販売開始した「Car Passenger」などの新商品発売により若干の回復をみせましたが、既存商品の販売減少を補うことができなかった結果、売上が減少いたしました。

Webサイト経由販売においては、輸入車向けインターフェイスの販売減少が継続しているものの、前年に引き続き「カーセキュリティ関連商品」や「テレビキャンセラー」の拡販が功を奏し、売上が増加いたしました。

法人車両ビジネスにおいては、新規案件の獲得に努めましたが、売上としては前年と横這いとなりました。

以上の結果、当事業年度における売上高は24億42百万円（前期比6.5%増）、営業利益は97百万円（同一%）、経常利益は88百万円（同一%）、当期純利益は84百万円（同一%）となりました。

なお、当社はナビ男くん事業の単一セグメントである為、セグメントの記載を省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の総資産は12億99百万円となり、前事業年度末に比べ1億6百万円増加いたしました。

流動資産は前事業年度末に比べ54百万円増加し、11億15百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加によるものであります。

固定資産は前事業年度末に比べ52百万円増加し、1億84百万円となりました。主な要因は、新拠点開設に伴う建物の増加及び繰延税金資産の増加によるものであります。

流動負債は前事業年度末に比べ22百万円増加し、3億95百万円となりました。主な要因は、未払法人税等及び未払消費税等の増加によるものであります。

固定負債は前事業年度末に比べ0百万円増加し、3億6百万円となりました。主な要因は、役員退職慰労引当金の増加によるものであります。

純資産は前事業年度末に比べ84百万円増加し、5億97百万円となりました。主な要因は、当期純利益の計上によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ2億3百万円減少し、4億65百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1億79百万円の収入(前事業年度は1億5百万円の収入)となりました。主な要因は、税引前当期純利益の計上、売上債権及び棚卸資産の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、3億32百万円の支出(前事業年度は15百万円の支出)となりました。主な要因は、定期預金の預入、横浜CSB及び東京CSB開設に伴う有形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、50百万円の支出(前事業年度は1億9百万円の収入)となりました。主な要因は、社債の償還によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、引き続き雇用・所得環境の改善がみられ、景気は緩やかに改善していくものと見込んでおりますが、為替相場の円安継続や原材料価格の高騰、中国における不動産市況悪化及び米国関税政策の影響による景気減速懸念、欧州経済の停滞など景気の下方修正リスクは依然として存在していると見込んでおります。

新車及び中古車業界については、米国関税政策により国内自動車メーカーの業績悪化があったものの、2025年の国産車販売台数は、前年と同等の水準であり、2026年以降においても横這いで推移するものと見込んでおります。一方、2025年の輸入車販売台数は、前年を上回っておりますが、円安は当面継続する見通しであり、2026年以降においては当期と同じ水準が続くものと見込んでおります。

このような外部環境のもと、ディーラー向け販売については、当期下半期からの販売減少が当面継続する見込みであり、販売の回復タイミングについて合理的な見通しが立っていないため、販売の減少を見込んでおります。

Webサイト経由販売においては、セキュリティ新商品の発売等により好調な販売を維持できるものと考えており、販売の増加を見込んでおります。

法人車両ビジネスにおいては、既存取引に加え、受注可能性が高いと見込まれる案件を販売見通しに加えておりますが、当期上半期の大型受注案件が顧客の電装品入替タイミングであったこともあり、販売の減少を見込んでおります。

一方、今後の成長を維持するため、商品取付件数増加対応のための人員拡充を行うことにより、販売管理費の増加を見込んでおります。

以上により、来期の売上高につきましては24億37百万円(当期比0.2%減)、営業利益26百万円(当期比73.0%減)、経常利益21百万円(当期比75.7%減)、当期純利益12百万円(当期比85.0%減)を見込んでおります。

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当事業年度 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	669,508	765,959
売掛金	182,388	163,662
商品	177,277	119,702
貯蔵品	873	1,208
前渡金	13,008	48,004
前払費用	4,278	4,122
未収入金	7,107	11,181
その他	6,635	1,805
流動資産合計	1,061,077	1,115,647
固定資産		
有形固定資産		
建物	73,901	101,321
減価償却累計額	△33,315	△26,657
建物(純額)	40,586	74,664
構築物	5,960	5,960
減価償却累計額	△3,978	△4,144
構築物(純額)	1,982	1,816
機械装置	500	-
減価償却累計額	△149	-
機械装置(純額)	350	-
車両運搬具	47,448	18,919
減価償却累計額	△33,587	△9,358
車両運搬具(純額)	13,861	9,560
工具、器具及び備品	17,838	22,066
減価償却累計額	△16,762	△18,086
工具、器具及び備品(純額)	1,076	3,980
土地	148	148
有形固定資産合計	58,006	90,169
投資その他の資産		
投資有価証券	10,000	10,000
入会金	5,175	5,175
差入保証金	26,905	22,760
長期前払費用	1,591	1,038
繰延税金資産	30,092	54,993
投資その他の資産合計	73,764	93,967
固定資産合計	131,770	184,137
資産合計	1,192,848	1,299,785

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当事業年度 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	77,297	81,530
1年内償還予定の社債	50,000	-
1年内返済予定の長期借入金	204	204
未払費用	102,787	107,014
未払法人税等	849	34,666
未払消費税等	20,739	35,609
契約負債	83,333	92,560
預り金	7,969	9,298
賞与引当金	29,678	34,387
その他	51	40
流動負債合計	372,910	395,310
固定負債		
長期借入金	300,476	300,272
役員退職慰労引当金	1,176	1,402
その他	4,991	5,055
固定負債合計	306,643	306,729
負債合計	679,554	702,040
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	15,500	15,500
資本剰余金		
その他資本剰余金	10,571	10,571
資本剰余金合計	10,571	10,571
利益剰余金		
利益準備金	3,956	3,956
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	488,152	572,603
利益剰余金合計	492,109	576,559
自己株式	△4,886	△4,886
株主資本合計	513,294	597,744
純資産合計	513,294	597,744
負債純資産合計	1,192,848	1,299,785

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高	2,293,730	2,442,365
売上原価	1,440,204	1,443,186
売上総利益	853,525	999,179
販売費及び一般管理費	848,797	902,005
営業利益	4,727	97,174
営業外収益		
受取利息	36	1,723
有価証券利息	28	31
助成金収入	600	-
受取保険料	680	1,014
その他	1,769	1,274
営業外収益合計	3,116	4,043
営業外費用		
支払利息	3,695	3,999
社債利息	35	5
為替差損	39	-
支払手数料	-	8,800
その他	60	208
営業外費用合計	3,830	13,013
経常利益	4,013	88,204
特別利益		
固定資産売却益	145	15,145
特別利益合計	145	15,145
特別損失		
固定資産売却損	-	195
固定資産除却損	-	3,828
事務所移転費用	-	2,787
特別損失合計	-	6,810
税引前当期純利益	4,159	96,538
法人税、住民税及び事業税	3,469	36,468
法人税等調整額	△1,054	△24,901
法人税等合計	2,414	11,567
当期純利益	1,744	84,971

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	株 主 資 本		
	資 本 金	資 本 剰 余 金	
		その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	15,500	-	-
当期変動額			
剰余金の配当	-	-	-
当期純利益	-	-	-
自己株式の処分	-	10,571	10,571
当期変動額合計	-	10,571	10,571
当期末残高	15,500	10,571	10,571

	株 主 資 本				純資産合計	
	利 益 剰 余 金			自己株式		株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金	利益剰余金合計			
		繰越利益剰余金				
当期首残高	3,956	488,461	492,418	△5,775	502,143	502,143
当期変動額						
剰余金の配当	-	△2,054	△2,054	-	△2,054	△2,054
当期純利益	-	1,744	1,744	-	1,744	1,744
自己株式の処分	-	-	-	888	11,460	11,460
当期変動額合計	-	△309	△309	888	11,150	11,150
当期末残高	3,956	488,152	492,109	△4,886	513,294	513,294

当事業年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

（単位：千円）

	株 主 資 本		
	資 本 金	資 本 剰 余 金	
		その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	15,500	10,571	10,571
当期変動額			
剰余金の配当	-	-	-
当期純利益	-	-	-
当期変動額合計	-	-	-
当期末残高	15,500	10,571	10,571

	株 主 資 本					純資産合計
	利 益 剰 余 金			自己株式	株主資本合計	
	利益準備金	その他利益剰余金	利益剰余金合計			
		繰越利益剰余金				
当期首残高	3,956	488,152	492,109	△4,886	513,294	513,294
当期変動額						
剰余金の配当	-	△520	△520	-	△520	△520
当期純利益	-	84,971	84,971	-	84,971	84,971
当期変動額合計	-	84,450	84,450	-	84,450	84,450
当期末残高	3,956	572,603	576,559	△4,886	597,744	597,744

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	4,159	96,538
減価償却費	12,915	10,305
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△200	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,898	4,709
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	110	226
契約負債の増減額(△は減少)	7,056	9,227
受取利息及び受取配当金	△65	△1,754
支払利息及び社債利息	3,730	4,005
固定資産売却損益(△は益)	△145	△14,950
固定資産除却損	-	3,828
売上債権の増減額(△は増加)	93,956	18,725
棚卸資産の増減額(△は増加)	30,574	57,574
仕入債務の増減額(△は減少)	△17,422	4,232
未払消費税等の増減額(△は減少)	△2,819	14,869
その他	△16,353	△22,772
小計	118,395	184,765
利息及び配当金の受取額	65	466
支払利息及び社債利息の支払額	△3,730	△4,017
法人税等の支払額	△9,577	△2,652
法人税等の還付額	-	1,423
営業活動によるキャッシュ・フロー	105,152	179,985
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	△300,000
有形固定資産の取得による支出	△5,713	△57,672
有形固定資産の売却による収入	145	26,325
投資有価証券の取得による支出	△10,000	-
敷金及び保証金の差入による支出	-	△5,000
敷金及び保証金の返還による収入	-	3,510
その他	△389	27
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,957	△332,809
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	100,000	-
長期借入金の返済による支出	△204	△204
社債の償還による支出	-	△50,000
自己株式の売却による収入	11,460	-
配当金の支払額	△2,054	△520
財務活動によるキャッシュ・フロー	109,201	△50,724
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	198,396	△203,548
現金及び現金同等物の期首残高	471,111	669,508
現金及び現金同等物の期末残高	669,508	465,959

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社の事業は車載電装品販売・取付けを行うナビ男くん事業の単一事業であるため、セグメント情報は記載していません。

(1株当たり情報の注記)

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり純資産額	1,853.05円	2,157.92円
1株当たり当期純利益金額	6.32円	306.76円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	306.68円

(注) 1. 前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社は非上場であったことから、期中平均株価が把握できませんので、記載していません。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(千円)	1,744	84,971
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	1,744	84,971
普通株式の期中平均株式数(株)	276,033	277,000
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	—	73
(うち新株予約権(株))	(—)	(73)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権2種類 (新株予約権の株式数 30,097株)	

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。